

## 試料・情報利用研究計画書(概要)

審査委員会 受付番号	2022-2009	利用形態	内部研究		
研究題目	ゲノムコホートデータを用いた糖尿病リスク予測精度の検証		研究期間	2023年1月～2023年9月	
代表研究機関	東北メディカル・メガバンク機構		責任者 氏名・職	田宮 元	教授
分担研究機関	-		責任者 氏名・職	-	-
研究目的と意義	<p>糖尿病など、様々な疾患・形質には複数のサブタイプが存在し、サブタイプごとに遺伝的背景も一部異なることが、これまでの研究で報告されています。本研究は、糖尿病罹患者と考えられる方を、関係する様々な検査値で層別し、サブタイプごとにゲノムデータを用いることで、糖尿病発症リスク予測精度の向上を図ることを目的とした研究です。</p>				
研究計画概要	<p>研究対象者のゲノムデータを用いて、糖尿病に関するポリジェニックリスクスコア(様々な疾患における遺伝的な発症リスクの高低を定量的に評価する指標)を各人について計算します。一方で、検体検査データ、特定健診データ、メタボロームデータ、調査票データを用いて、研究対象者をサブタイプに分類します。そして、糖尿病のサブタイプごとにポリジェニックスコアと疾患の有無の関係を統計学的に評価し、どのような条件で分類を行えばポリジェニックスコアによる糖尿病発症リスク予測精度が向上するかを検証します。</p>				
利用試料・情報	<p>対象:コホート調査参加者 18歳以上 全員 試料:なし 情報:基本情報、検体検査情報、特定健康診査情報、メタボローム情報、調査票情報、SNPアレイ情報</p>				
期待される成果	本邦の個別化医療における遺伝的な予測精度向上の基盤となることが期待されます。				
倫理審査等の経過	2023年1月 東北メディカル・メガバンク機構倫理委員会承認				
倫理面、セキュリ ティー面の配慮	<p>人を対象とする生命科学・医学系研究の倫理指針を遵守して研究を遂行します。 試料・情報は、東北メディカル・メガバンク機構スーパーコンピュータ上において、許可された研究者に限って利用することができます。</p>				
その他特記事項	東北メディカル・メガバンク事業				
(事務局使用欄)	* 公開日 令和5年2月1日				